

「平成筑豊鉄道に関するパブリックコメント」へのご意見

※ご提出いただいたご意見などに対する本町の考え方につきましては、法定協議会において、審議、検討中の過程に関する情報であるため、公表を控えさせていただきます。ご了承ください。

	ご意見内容（要旨）
1	鉄道運営を行っていただきたい理由は、以下の通りです。まず、駅舎は屋根やベンチが整備されており、風雨からの安全が確保されています。次に、鉄道は時刻の正確さや速さがあり、目的地に早く到着できます。また、車の事故が減り、安全性が向上します。特に高校生にとっても利便性が高いです。最後に、鉄道への投資を県や国に対してもっと要求すべきです。
2	平成筑豊道（平筑）の利用を望む住民として、沿線人口減少による定期利用客の減少を受け、自治体からの公費補填やバス路線転換を受け入れる必要があると考えている。ＪＲ九州は便数を減らしているが、平筑は最終列車が早く、ＪＲ線との接続が悪いため、利用が難しい状況にある。特に勤務者にとっては、営業時間や帰宅時間の都合から平筑の利用が困難であり、結果として他のＪＲ駅を利用する人が多い。 平筑の運行ダイヤや経営方針に疑問を感じており、住民の視点が反映されていない現状に厳しい意見をもつ住民も少なくない。さらに、平筑の経営は困難であり、バス路線への転換を検討すべきだが、その際には定刻運行を担保することが重要である。具体的には、バス路線の段階的導入、そして関連する地域でのコミュニティバスの活用が考えられる。 今後、平筑及び自治体は、柔軟な発想で利用者に配慮した施策を進めることが求められている。